

刊夕 日六月三

常磐報

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元

廣告料 五字一行情 五字一行情 五字一行情

日曜祭日の翌日休刊

發行所 常磐報社 印刷所 常磐報社

電話 六〇〇

### 常磐炭田の開発と

片寄平藏 [三]

山口彌一郎

明治五年唯助の後見として利平が磐前縣御役所に願ひ出た石炭商の御願に次の如きがある。

石炭商方御願 當御管下第一

大區磐城郡大森村片寄唯助幼年に付後見片寄利平奉願上候當國石炭開産之儀者右唯助祖父平藏と申者安政四己年元湯長谷御役場江願濟之上磐前郡白水村山之内字彌動澤と申場所より石炭掘出し武州横濱港江運送致し、諸國來集の品と引比へ候處當産之品者至而宜敷追々開山相成販賣仕來り折柄過る辰年七月大總督府石炭御用達被仰付商方出精仕來候儀に御座候尤元湯長谷御役場併に大總督府石炭御局より御下け相成候御許狀奉入御覽候勿論白水村役人及びに前中には素より熟談罷在故障等一切御座無候門何卒從前之通石炭商方相續被仰付被下候様備に奉願上候然上者仰役永等被仰付候通無恙御上納可仕候仍而此段奉願上候 以上

申三月 右願人 片寄利平

磐前縣 御役所

尚ほ渡邊治右衛門と共に彌動澤の開發を續け、明治七年鑛山頭に借區開坑願を提出した次の如き文書がある。明治維新を過ぎて尙ほ炭礦は益々世の需要に應じて盛大に向つてゐた。

借區開坑願 磐前縣管下磐城國磐城郡大森村農 片寄 唯助

東京府管下第一大區六小區本村木町壹丁目商 渡邊治右衛門代

山名 傳右衛門

磐前縣管下磐城國磐城郡白水村地内字彌動澤に於て十七八ヶ年一月より稼續居候所后盛大に掘得べく見込に付別紙圖面之場所に於て借區開坑被差許度此段奉願候 以上。

磐前縣管下 磐城國磐城郡大森村農 片寄唯助 團

昭和七年一月十四日 東京府管下 第一大區六小區本村木町壹丁目商渡邊治右工門代

山名傳右衛門

前書願出之通御開屆相成度候也。

磐前縣權令村上光雄 團

明治七年一月廿日 鑛山頭吉井亨殿

右に就き次の如き許可證が下つた。書願之通開屆證券下渡候事。

明治七年二月十四日 工部卿 伊藤博文 團

鑛山頭吉井亨代理 鑛山助中島佐衛 甲第八十號 假坑正券

磐前縣管下 磐城國磐城郡大森村農 片寄 唯助

磐前縣管下 磐城國磐城郡白水村字彌動澤三千三百五十坪 七千五百坪七百坪 合計 石炭場壹萬四千五百坪 但坑内稅五百坪に付金五十錢

坑物稅山元代價百分ノ五

東京府管下第一大區 六小區本村木町商渡邊 治右工門代理 山名傳右門

前書之通當分借區開坑計候追而實地点檢之上相當之坪數稅額公相定本券と引換可相渡者也

明治七年二月十四日 工部卿 伊藤博文 團

磐城セメント會社特約店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

良品廉賣に勝る商略なし

確實敏捷は 生命なり

大倉屋商店

産人科 院長 木村寅次郎

婦人科 醫學博士 内木宗八

外科 藥劑師 立番彌一

藥局

平町新川町十九

入院隨意 病室完備

木村病院

電話一六四番

吸入用酸素純度 99%

体温計

寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

換量モノサシ

換量マ ス

換量ハカリ

關内藥局

電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

感じの良し！ 客に親切な……

藥種賣藥、工業藥品 衛生材料、各種染料 化粧品、其他

阿部藥舖

平・田町（松月堂）

新學期の……

裁縫用具と 通學手提カバン

澤山人荷致しました

平・田町

各學校 御用達 ハシモトヤ糸店

電話一四一

學校卒業賞品特賣

各學年卒業修業期が近づきました。各種賞品類も全部荷揃致しました御仕入の絶好期、卸賣特に御務め勉強致します

景品賞品類 進物贈答品 恩賜賞與品 記念表彰品 各國産漆器

共榮漆器店

平町三丁目北裏通り

店員募集

本年尋卒 仕着 小使月二圓 同高小卒 仕着 小使月二圓 外交員十八九才より三十才迄

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

入院應需

平町紺屋町 電話五〇七番

### 太平洋漁場の

### 根據地として

#### 小名濱への入港船 年々増加する一方

本郷の代表的漁港である小名濱港は年々築港設備が完備し太平洋漁場の根據地とも目されるに至つたので同港の出入漁船は殆んど全國各縣を網羅し昨年中同港に入港した縣外漁船は千六百四十四隻の多數に達し中には遠く鹿児島、宮城、香川等漁船の入港も見て居ると各縣別入港漁船數は左の如

- くである
- (茨城)九三一隻(宮城)二一〇隻(静岡)一一二隻
- (青森)一一七隻(千葉)六七隻(三重)六六隻(岩手)四一〇隻(徳島)二三〇隻(香川)二〇〇隻(山形)一七隻(富山)一一隻(太分)六隻(神奈川)五隻(和歌山)四隻(鹿兒島、宮城、北海道、東京各一)

### 失業を恐れ

### 手職を志す

### 兒童就職の新傾向

#### 何れもナツパ服希望

平職業紹介所では過般來連絡各小學校兒童の就職志望調査 中であつたが本日まで集つた數は男女合計八十九名で是らの大部分は職工志望で占められてゐるこれは炭礦を控へてゐる關係と

#### 不況時に 於いて大人

達は何らの技能なく失業してゐる悲惨な状態を目撃してゐる兒童達が自然と自覺めて手職を持つて身を立んとする健氣な

決意から であらうと見られるそれが證左に旋

盤工、ラヂオ工、時計修繕自動車修繕工等の特殊技能を必要とする職工を 目指して ゐる者が多數ある又非常時に應はしく飛行機製作を志望してゐる少年が七名あつた因に女は大部分電話交換手、看護婦等であつた

- 鐵工一二 電氣工一一
- 旋盤工七 飛行機製作八
- 自動車製作三 洋服裁縫三
- ラヂオ工三 モーター工二
- 時計修繕工三
- 印刷工 化粧品製造 家具製作精米 自轉車修繕

#### 小店員給仕 各一

▲女子 電話交換手一一  
給仕三 看護婦五 紡績女工二 ミシン女工二

### 石城郷軍 役員重任

#### 評議會を開く

在郷軍人石城郡聯合分會評議員會は四日午前十時から

### 新興日本の建設に

### 協力一致邁進せん

#### けふ聯合女青講習會の宣言

#### 出席會員五百餘名の盛況

石城聯合女子青年團幹部講習會は昨報の如く本日午前十時より平第二小學校講堂に於て開催されたが出席者は五百餘名に上り先づ團長津田達造氏の開會の辭に次いで伊勢神宮及び宮城を遙拜國歌を合唱詔書並合旨奉讀后團長挨拶あつて議事に移り宣言を決議し終つて來賓藤山康氏外數氏の祝辭あり福島商業學校長近藤節太郎氏の「女子の使命」と題

する講演をきき午後三時盛會裡に閉會した因に宣言決議は左の如くである  
我國現下の情勢は内外共に非常の難局に直面して居ります此秋に當り私共女子青年は曩に渙發せられたる詔書の御趣旨を奉體して益々修養に努め國民として亦女青として其の本分を盡し協力一致の難局を打開し新興日本の建設に邁進致します

### 平消防筒先係が

### 管槍會を組織

#### 平消防組の向上を目指し

#### きのふ創立發會式を舉行

頭からずぶ濡れとなりながら重い筒先を握つて懸命に消火のため盡力する筒先係一消防組員の中でもこの筒先は最も任務が重くこの巧拙によつて火の遅速左が

右されるといわれてゐるほど重責を負ふてゐるが平消防組では現在この筒先係は合計拾九名に上つてゐるがこれらの人々が過般より協議の結果平消防組の向上を

高石視學官が來校されると  
比佐三郎君  
縣留學生に  
今春警中卒業秀才  
警中本年度卒業生神谷村比佐三郎君は去月十六、七、八の三日間福島市で行れた九年度海外普學生試験に應募した處見事合格ハルビン學院に派遣される事になつた

### 平國道側溝 竣功検査

#### 田中技手來平

縣土木課の田中技手は七日來郡直に上遠野村の匡救道路工事並に平國道側溝工事等の竣功検査を行ふと

#### 明日豫算町會で審議

九時より常磐銀行平支店樓上に於て平卓球協會主催大塚運動具店後援の下に開催されるが參加資格はA組が三十才以上B組が四十才以上である

#### 緒方書記榮轉

平區裁判所監督書記緒方新次郎氏は此程若松區裁判所監督書記に榮轉され近日赴任される事になつたが後任は若松區裁判所監督書記黒澤清氏である

#### 平商卒業判定會

平商學校では明日午後

#### 郡下O E

郡下第三回オールドボーイ卓球大會は來る十一日午前

#### 卓球大會 十一日開催

#### 小名濱の九年度豫算 四萬圓の増額か

#### 明日豫算町會で審議

#### 郡下O E

#### 卓球大會

#### 小名濱の九年度豫算

#### 四萬圓の増額か

#### 明日豫算町會で審議

#### 郡下O E

#### 卓球大會

#### 小名濱の九年度豫算

#### 四萬圓の増額か

#### 明日豫算町會で審議

り同校會議室に於て卒業判定會を開き十日成績發表をする

#### 平町人事

回出生  
△橋町四二當時小名濱町字定西寒風澤國治氏三男智三  
回婚 姻  
△内郷村字大五一矢部敏雄氏(三〇)一丁目二〇鈴木フジエ(二九)

美味! 芳醇!

## 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

### 時代を反影する

## 卒業後志望

### 明日夫々青雲の

志を抱いて校門を辭す

學窓を巣立つ喜びを明に日控へてゐる磐中卒業生二百十六名の抱く志望は實業の七十一名を最高としてそれに次ぐものは

### 流石に

中學學生の憧憬の關門である高等學校志望が二十名に達してはゐるが高工、高商、高農、鑛山専門、水産等實業専門校志望者が合計四十名に達し往年の「高校禮讚」の聲高き頃の高校志望者五十名に上つた頃と比較してこゝにも亦時代の反映の一端が窺れる

### 又軍人

志望が合計十一名海外渡航二名等あり非常時の波に躍る若き人々の意氣も頼もしい又醫者志望が計十一名で減少を見せてゐることは注目し得る因に各志望別左記の如くで

- ある
- 高等學校二〇 師範二部
- 一五 高等工業一三 醫
- 學專門 東京外國語各八
- 陸軍士官學校六 高等師
- 範 水産講習所 高等商
- 業 東京商科大学各五
- 東京商大専門 海軍兵學
- 校 早稲田第一高等學院
- 同大専門部各四 北海道
- 帝大水産部 高等商船
- 逓信官吏養成所 同學院
- 大學各三 中央氣象台附
- 屬測候技術官養成所 秋
- 田礦山専門 東京美術
- 東京慈惠會醫大 慶大
- 高等農林 高等蠶糸専門
- 各二 東京鐵道教習所
- 無線電信講習所 法大
- 中大 日大 岩倉鐵道
- 日露協會 日本醫大 産
- 業組合 南洋商業實習生
- 海軍水兵各一 海外渡航
- 二 實業従事七

### 磐城の春は

## 好景氣擡頭

求職數が大激増

平職業紹介所二月中の成績は求人數が男女合計四百八十九名、求職が合計二百三十一名就職に於て百九十一名といふ近來にない好成绩

で之を前月に比較すると求職百二十二名の増求人に於て百八十六名の激増ありてつたが更らに前年同期に較べると求職に百五十四の増

加求人に於ては四百二十一の激増で斷一飛躍ぶりを如實に示してゐる正に磐城の春は好景氣擡頭しつつあることが之に依つて窺はれる

### 第一珠算競技

平第一小學校では來る十九日午後一時より同校講堂に於て珠算競技會を催すが出場児童は五學年以上各クラス五名宛合計二十名であると

### 昔をしのぶ床りの

## 釜戸の奴行列

七年ぶりで十二日に舉行

渡邊村字釜戸に鎮座する諏訪神社の祭典は十二日行はれるが本年は近郷に名高い奴行列を七年振りで盛大に舉行する外同村青年團主催の芝居剣道大會等も有り當日は近村よりの參集の善男喜女で雜踏するであらうとみられる

て見ざる盛況を呈するであらう

### 第一學力考査

平第一小學校では來る九日より三日間に亘つて學力考査をなすが九日は算術、十二日國語、十三日雜問の日制で行ふと

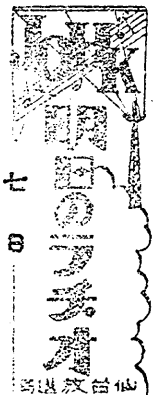
## 湯本の軍鶏賭博

廿名一網打盡

昨五日後四時頃湯本町字笠井農渡邊すい方裏庭で入場料二拾錢を取つて廿餘名が軍鶏賭博の開帳なるを平署員が探知現場を包圍して居合した渡邊與七郎(五)外廿名一網打盡に檢擧された

### 裁判所たより

双葉郡久之濱町本町一無



今晩は南西の風 明日は西北風の 星

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間 電話劇「男子迷王」福井だるまや少女歌劇部

林次官石黒忠篤 後八、〇〇 ギャイオリン 協奏 安藤幸子 ビアノ

### 明日の予言

七、〇〇 基礎英語講座 (二十六) 岡倉由三郎 前九、一〇 料理献立

### 平職業紹介所報告

求人を求める方 商店雜役 十五六 二十

### 一册の代金で

御希望通りな 五册の雜誌が 自由に讀める

### 看護婦急派

の求めに應 じます

### 平看護婦會

平町南町

### 耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

### 科人婦科外

院醫坂井

町田町平 番九五五話電



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴演  
山本英春畫

第百七十三回 徳川家に崇る村正

主ある女をさらふ

手拭で鉢巻をして赤くなつて寝てゐるから、一寸見ると熱病でも病つてゐるのかと思ふと、そうぢやない水上五太夫、自暴酒を呷つては蒲團を冠つて寝るから眞赤になる譯だ、例の横次本多、白旗の三人が

横「先生御加減は如何で」

五「どうもいかん、各々方の前だが此方長い事はあるまい」

横「それでも先生は大分お酒を飲むそうですが酒は御病氣に障りませう」

五「障つても構はん飲まずには居られん」

横「全体醫者にもかゝらず薬も飲まずでは、どんな病氣でも治る氣支へはありません」

五「いやそれが拙者の病氣といふものはお醫者さんでも草津の湯でもといふ譯だ」

三人ブツと噴き出して

横「元談ぢやありませんぜ先生、その鹽梅ぢや死そうもありません」

五「いやそれが死ぬ」

横「まあ先生をんなにお氣を落とすになるものぢやありません、手前は大概病氣

は察して居ります」  
五「ナニ病氣の原因を知つてゐるか」  
横「日外の愛宕山の一件でせう」  
五「イヤどうも赤面の至りだがその通りだ、各々のお力で何とかなるまいか」



横「相手は亭主持ちだから一寸厄介でござるな」  
五「駄目なら拙者は死ぬ」  
横「イヤどうも困りましたな、日頃の先生の御氣性に似合ない」  
五「昔から勇士も戀にはやせるといふ位だ」

横「まあ宜しい、先生の命には替えられない、これから我々三人手分けをして、女の行衛といふのも可笑しいが、何處の女房だか探し出させよう」  
五「何分頼む」  
横「就いては種々入費も掛ろうと存じますが……」  
五「それは幾何掛つても構はない使つただけ書き出しなさい、拙者の方で拂ふ」  
横「そういふ事なら結構で差當り十兩ばかり拜借を願ひたい」  
酷い奴等で五太夫から十兩せびり取つたので表へ出たが

横「各々はボンクラだな、拙者はチャンと彼女の住居を存じて居る」  
白「ヘエどうして」  
横「實は先日芝の櫻田本郷町を通ると可成の下駄屋があつた」  
本「ウム」  
横「その下駄屋の店に座つてゐたのが先日の女房、傍に子供も居たから、間違ひもなからう」  
白「イヤ出かした、それを貴公知りながら、わざと知らん振りをして、先生から飲代を絞ると云ふ譯なんだな」  
横「その通り」  
白「イヤ大出来々々々々」  
悪い奴等でそれから三人今日は淺草、明日は吉原、又は品川、新宿と毎日遊び歩いてゐたが、七日目五人揃つて、五太夫の前へ出て横「さて先生お喜び下さい愈々手掛りがございました……」  
五「ナニ、手掛があつたとそれは御苦勞だつた、女は如何した」  
横「昨晚おそく迄掛りました、漸く見附けましたが、本日是非より三人打ち揃つて参つて女を連れて参ります」

本「横澤、貴公の考へで變な事を引受けたが、毎日諸方を歩いた處で親の仇敵を尋ねるやうなもので、却々見當らぬまい」  
横「いやその邊は手前の胸中にある」  
本「然し幾日掛つても見附

謝恩と  
奉仕に  
燃ゆる大塚へ……  
靴!! 五圓以上一割引  
● 最新なるスタイル ● 堅牢極まる品質  
● 精選された材料 ● 驚く可き廉價  
既に覇權を確立せる……大塚の靴  
平・田町  
御用は 大塚製靴部  
電話七十七番

評判香りのよい……  
電熱ほうじ茶發賣  
一號 一斤六〇 四半斤一五  
二號 一斤四〇 四半斤一〇  
童 諭  
大黒はしらは家の王  
お勝 手道具は世帯王  
大勝園で買った茶は  
茶の間の王よ客間王  
父様母様 おすきの茶  
客のほめる 茶喜ぶ茶  
平 三

新車御披露  
三十四年式「デラックス、セダン」入車  
致しました。貸切の御用の節は是非御  
試乗を御願ひ致します。  
最新型セダン揃ました  
電話六四〇番  
三子タクシ-

市原醫院  
平町 田町  
電話一四四番